

開催
しました

夏の朗読会 ～平和について考える～

8月10日(土)午後3時から展示ホールにて、夏の朗読会を開催しました。前半は、東祥子さん・詩人の岡耕秋さん・フリーアナウンサーの高月晶子さんと図書館職員が読み手となり、原爆・引き揚げ・学童疎開をテーマとする作品を朗読しました。岡さんの自作の詩の朗読が心に深く残りました。

《朗読作品》

西田 満行(当時九歳)の被爆体験談
(『沈黙の壁をやぶって』所収)
詩「そのひと」「翡翠」 岡耕秋
詩「昭和十九年秋」 木下和郎
随筆「字のない葉書」 向田邦子



フリートークの様子

後半のフリートークでは読み手のお二人からお話を伺いました。岡さんからは全国から引揚者の詩や体験談を集め、将来に残す活動に取り組んでおられることや、ご自身の台湾からの引揚げ体験について、高月さんからは県内外での原爆の悲劇を語り継ぐ活動についてお話していただきました。会場からもお二人への質問や感想を発言していただき、とても充実した時間になりました。

平和都市諫早の図書館として、今後も戦争を語り継ぐ催しを続けていきたいと思っております。

諫早図書館利用状況

来館者概数(1日平均) 8月 32,889(1,265)人 累計 6,928,210人
貸出利用者数(//) 8月 13,367(514)人 累計 3,496,114人
貸出点数 (//) 8月 47,309(1,820)点 累計 11,470,547点

◆お詫び◆ 2018年4月～2019年7月の貸出点数累計に誤りがあり、今号から訂正しています

9/14(土)15(日)は 駐車場が利用できません

のんこの諫早まつりの開催に伴い、図書館前の道路が通行止めとなるため図書館の駐車場は終日ご利用になれません。

図書館は通常通り午前10時から午後5時まで開館します。ご来館の際は、徒歩または公共交通機関をご利用ください。



チャップリンからの贈りもの

スイスに住むどん底の二人組が、「チャップリン死去」のニュースを知り遺体誘拐を企てた！何とか棺を掘り出して別の場所に隠し、身代金を要求するのだが…。喜劇王チャップリンの銀幕デビュー100周年を記念して制作された、フランス発のコメディ映画です。〈字幕〉

- ▼ 日時 2019年9月18日(水) 14時～
- ▼ 場所 2階 視聴覚ホール

《発行》 諫早市立諫早図書館
諫早市東小路町6-30
TEL 0957-23-4946



図書館の最新情報は
ホームページでも確認できます

今月の館内展示

※ 展示期間 9月18日(水)まで



日本のメディア黎明期と作家たち



男はつらいよ 公開50年

【一般書】 『日本のメディア黎明期と作家たち』

小説が多くのテレビドラマの原作となった松本清張、アニメスタジオを主宰した手塚治虫など、新しいメディアであったテレビジョンの黎明期の裏側には多くの作家たちの活躍がありました。関連図書にふれて、あの時代に思いを馳せてはいかがでしょうか。

【地域資料】 『長崎ゆかりの作家・長崎が舞台の小説』

野呂邦暢、吉田修一をはじめ長崎ゆかりの作家の本や、長崎県内各地が舞台になった小説を集めてみました。これらの本を片手に、小説に書かれた場所を巡ってみるのも面白いかもしれません。

【ビジネス】 『雑誌スポンサーになりませんか』

諫早図書館では雑誌スポンサー制度を導入しています。スポンサーの事業所を月替りでご紹介します。今回は「株式会社長崎日調」、『レタスクラブ』をご提供いただいています。ビジネスコーナーでは、便利な調理器具や効率よい台所の作り方など、台所に立つのが楽しくなる本を展示しています。

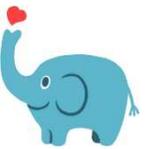
【視聴覚資料】 『男はつらいよ 公開50年』

1969年に第1作が公開されてから50年。その長いシリーズ中長崎はロケ地として4回も登場。ロケ地を見つける旅行本や諫早図書館にある寅さんを集めたコーナーを見に来てください。もちろん家に借りてゆっくり見ることも・・・おすすめです。

《図書館員のオススメ!》

『「盛り」の誕生』 久保 友香/著 (太田出版)

メイクやセルカ(自撮り写真)でかわいくなることを示す言葉、「盛り」。他の世代からは理解されづらい、独特な美を目指す「盛り」はどのように生まれたのか? 渋谷文化華やかなりし1990年代をスタートに、少女たちのコミュニティで共通言語である「盛り」がどのように読み解かれているかを書いた本です。また、渋谷109に出店し、成功したブランド「エゴイスト」など、気まぐれで密やかな市場へ挑戦した企業の記録としても楽しい一冊です。 (O)



【図書館オススメ新着本など】

一般書

- 『「助けて」が言えない—SOSを出さない人に支援者は何ができるか』 松本 俊彦/編 日本評論社
- 『少年ゲリラ兵の告白』 NHKスペシャル取材班/著 新潮社
- 『専門知は、もういらぬのか—無知礼賛と民主主義』 トム・ニコルズ/著 みすず書房
- 『今ひきこもりの君へおくる踏み出す勇気』 吉濱 ツトム/著 ベストセラーズ
- 『ファーウェイと米中5G戦争』 近藤 大介/著 講談社
- 『オールブラックス圧倒的勝利のマインドセット』 今泉 清/著 学研プラス
- 『「やさしい日本語」で観光客を迎えよう』 加藤 好崇/編著 大修館書店
- 『老父よ、帰れ』 久坂部 羊/著 朝日新聞出版

地域資料

- 『長崎ペンギン物語』 白井 和夫/著 長崎文献社
- 『NAGASAKI WORK STYLE』 長崎文献社編集部/編 長崎文献社
- 『日本捕鯨史』 中園 成生/著 古小烏舎

DVD・CD

- 『イギリス恐竜図鑑』 小林 快次/古生物学監修 (DVD)
- 『永遠の人』 木下 恵介/監督・脚本 高峰 秀子ほか/出演 (DVD)
- 『リアル・ロイヤル・アルバート・ホール』 ボブ・ディラン/歌 (CD)

【休館日カレンダー】 …休館

《9月》

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	*	*	*	*	*

《10月》

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*